CREATE HOPE in the WORLD 2023-24 R.I. President Gordon Mcinally R.I.D.2610 Governor 原 勉

Rotary 世界に希望を生み出そう

国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ
クラブ会報 なんと

NO. 2614 URL http:www.nanto-rc.jp E-mail office@nanto-rc.jp

例会日／火曜日 12:30点鐘 例会場／福光会館２Ｆサークルルーム１ ◆事務局／富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

写真撮影 写真同好会 山田 孝会員

「水溜りに太陽」

第2675回例会 令和５年10月３日(火) 曇 24℃

◆点 鐘 12：30 木村伊徳会長

◆司 会 野村 守SAA

◆国歌「君が代」 ソング「四つのテスト」

◆ゲスト 岡本欣治様(高岡RC：米山奨学生カウンセラー)
バタラチ．アマルバヤスガランタ君(米山奨学生)

◆会長の時間 木村伊徳会長

「なつかしのサンマ(秋刀魚)について」

秋の味覚と言えば、サンマをイメージされる方が多かったのは以前で、今は不漁が続きなかなか口にする機会が少なくなって来ました。大正時代から秋刀魚と表記が一般的ですが昔は細長い魚のことをさす「狭真魚(さまな)」や大きな群れを作る習性があるため、沢山の魚をさす「沢魚(さわんま)の読み方が「サンマ」と変わったとする説があります。

海水温の上昇によるサンマの生息海域の変化や諸外国での需要の高まりなどにより高級魚になっている。養殖も考えられているが、臆病で傷つき易く飼育が難しいらしいです。「目黒のサンマ」として有名で焼魚として七輪で焼くとあの臭いとけむりの多さが今となれば懐かしいのではないか? 栄養価が高く、EPAやDHAなどの健康に良い成分を多くふくんでいますので、沢山とれて食卓にのぼる機会が増えてほしいですね。

◆理事会・幹事報告 尾山裕和幹事

①R９年度 IA地区協議会ホストの件（南砺福野高等学校）
当会の60周年事業が6月と思われ、福野高校には5月開催でホスト受け入れを打診(山田清志IA委員長)。
②９/29の砺波LCとのゴルフコンペ、メーキャップ認定の件。
③米山奨学特別寄付金（10,000円、R財団特別寄付金（R財団150＄＋ポリオプラス30＄）共に11月に口座振替の件。
④白川どぶろく祭り観光参加は現在7名で実行。メークOK。
⑤12/19(火)の**クリスマス**家族会の件。TONAMI翔凛館で開催。

♣10月会員誕生日祝 谷村賢治委員長紹介
23日水口秀治君

♥結婚記念日祝
１日岡部一輝君、 １日澤田喜朗君、
４日木勢博文君、 ６日野村 守君、
10日古瀬喜八郎君、 10日高瀬和紀君

◆委員会報告

●R情報・雑誌 岩木貴之委員長

「友」10月号の紹介 横４ｐRI会長メッセージ。メンタルヘルスの取り組みを…。７ｐ特集地域社会の経済発展。若者たちが自立できるよう支援も必要。１５ｐ米山学友世界大会。縦４ｐ企業による障碍者支援。雇用の取組について。縦９ｐこの人を訪ねて。等、推奨。

♥ニコニコボックス 10／3 安居利浩委員長

木村君 米山奨学生のアマラさん、お話を頂けますのが楽しみです。
水口君 誕生日祝いありがとうございました。
榊 君 本日午後７時から井口つばき館で議員定数に関する意見交換会を行ないます。ご意見のある方はご出席いただければ幸いです。
川合君 岡本米山奨学生カウンセラー様、アマラ君をお迎えして。
松本君 石崎さんの卓話楽しみです。
荒井君 岡本さん、アマラ君、よろしくどうぞ。
澤田君 米山奨学生カウンセラー岡本欣治さん、そしてアマラ君ようこそ。卓話楽しみにしております。
尾山君 石崎和三さん、卓話よろしくお願い致します。
上坂君 あっという間に10月になりました。残り2ヶ月と少し、大切に過ごしたいと思います。
石崎和君 秋はいいですね。食べること、スポーツ、最高の季節ですね。今日ワクチン接種しました。中田先生ありがとうございました。※7回目です。熱でたことない。筋肉痛になったことない。若い証拠ですね。念をして下さいました。
石崎雄君 先日、砺波ライオンズクラブさんとの交流コンペに参加してきました。楽しかったです。
美花さん優勝おめでとうございます。
谷村賢君 ゴルフコンペ欠席して申し訳ありませんでした。
吉田実君 9月29・30日広島に行って来ました。行きの特急列車故障で新幹線に乗り遅れました。翌日、厳島神社へ行きました。今年最大の満潮で神社内、水浸しになり参拝できませんでした。数年に一度起こるそうです。
吉田美君 明日、商工会旅行で犬山城と岡崎城を見に行きます。すごく楽しみです!!
谷村修君 先日参加させて頂いたRLIで、ニコボックス電子マネーというクラブもあるという話を聞きました。現金を箱に入れる方が実感があって良いです。
安居君 先日の某ゴルフコンペの表彰式でBB賞を頂きました。その時、和三さんに「安居君、定位置やわね～」と言われました。何も頂けないより良いのですが、喜んでいいのやら、悲しむべきなのか、複雑な気分と、秋の空の安居です。

◆出席報告 吉田 実委員長

会員数	10月３日出席率	９月12日（修正）
44（免除１）	６７．４４％（出26）	８１．８２％（出33 内メーク４）

メーキャップ：岡部一輝君。谷村賢治君、安居利浩君、山田清志君

本日のプログラム 10月17日(火) 第2676回例会
卓 話
担 当 松本敏博会員

次回の予定 10月24日(火) 第2677回例会
卓 話
担 当 上坂英伸会員

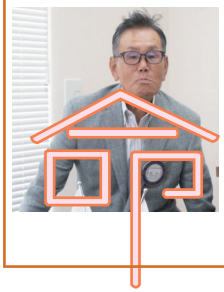
四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

奨学生卓話 「モンゴルと日本で始める生活について」 米山記念奨学生 バタラチ アマルバヤスガランタ君

カウンセラー　岡本 欣治様（高岡RC）

皆さんこんにちは。とても楽しい例会に参加させて戴いて有難うございます。カウンセラーを受ける前、モンゴルの学生ということで筋肉マンの様な方が来るのかと想像していたのですが、ご覧の通りスマートな、可愛い、素直な子でした。よろしくお願いします。アマラ君がどのような研究をしているのか、所属している富山大学医学部の西丸教授に教えて戴いたところ、システム情動科学研究科では人間の喜怒哀楽がどの様にしておきるのか、その様な感情を引き起こす感覚の情報が脳の中でどの様に処理されているのかを研究しています。その中でアマラ君は脳が聴覚の情報をどう処理しているのか、音を私たちの脳がどの様に処理しているかを調べる研究をしています。私たちが会話をする時、相手の声と自分が話した声はどちらも同時に自分の耳に入ってきますが、私たちはほぼ無意識にその二つの声を区別することができます。これは自分が声を出す時には声を作る脳の場所に音の情報を処理する場所に今から声を出しますよ、という情報が先回りして、それが伝わるからだと考えられています。それについてはまだはっきりしたことは分かっていません。アマラ君はマウスが声を出す時の脳の活動を詳しく調べることで、この仕組みを明らかにしようとしております。例えば統合失調症の患者さんではそこにいない他人の声が聞こえる、いわゆる幻聴という症状が知られていますが、この仕組みが壊れてしまったためではないかと今は考えられています。アマラ君の研究によってこの病気の理解が進み、より良い治療方法の開発に貢献するものと考えています。統合失調症とは考えや気持ちが纏まらなくなる状態が続く精神疾患で、その原因は脳の機能にあると考えられており、約100人に一人罹ると言われ、決して特殊な病気ではありません。思春期から40歳位までに発病しやすいそうです。そういった研究をしている彼に皆様のお力添えをよろしくお願いします。

石﨑和三米山奨学会委員長紹介



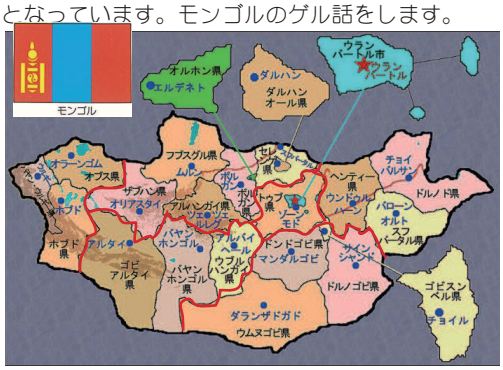
担当の石﨑です。本日の卓話題目「命」のつもりでした。予定が変わりましたがチョッとやってみます。命！本日は米山奨学生でモンゴル出身のアマラ君に来て頂いています。それでは岡本様よろしくお願いします。

卓話　米山記念奨学生　バタラチ アマルバヤスガランタ君

コンニチハ。私はモンゴル出身でアマルバヤスガランタと申します。アマラと呼んでください。今日は私の出身国であるモンゴルについて、そして日本に来てからの変化についてのお話をします。私は2023年４月から**富山大学医学部、システム情動科学研究科で修士課程の医薬理工学環の認知・情動脳科学プログラムに所属**しています。富山に来る前は2017年から2022年までモンゴル国立医薬学大学で学び、バイオメディスン（医学部）学部学士号を取得しました。また私の職務経歴としては**モンゴル科学アカデミー脳と心の研究所システム神経科学部門**で研究科学者として働いていました。

〔モンゴルの地域〕

モンゴルはロシアと中国の間、アジアの中心に位置し文化の交差点となっています。モンゴルのゲル話をします。フェルトと木で丸い形状に作られ、モンゴルの気候に対応できるよう設計されています。ゲルはモンゴルの文化において主要な役割を果たしており、モンゴルの歴史に影響を与た遊牧生活を垣間見ることができます。大柄なモンゴル相撲の人がいますが、私のよう細身な人もいます。最も有名な人物はチンギス・ハンです。モンゴルは広大な土地、美しい自然、豊かな畜産業があります。夏には気温が40度に達しますが、冬には－40度まで下がります。モンゴルは６つの地域に分かれており、西モンゴルは巨大なアルタイ山脈と美しい湖などの素晴らしい景色で知られています。ハンガイは美しい谷、広大な草原、伝統的な遊牧文化で有名です。アルタイは雪をかぶる山、深い谷、美しい湖が特徴でトレッキングが楽しめます。ゴビでは過酷な環境を持つ広大な砂漠でユニークな野生動物が生息しています。東部モンゴルは草原、森林、美しい川が広がり、歴史的な地域が点在しています。私はウランバートルで生まれ、緑豊かなダルハンで育ちました。モンゴルは巨大な山々と広大な草原、息を呑むような砂漠、美しい川を含む多彩な景色があります。各地域にはそれぞれの魅力があり訪れる人々にユニークな体験を提供しています。



〔モンゴルの食べ物〕

ホーショールはモンゴルでの伝統的な肉まんで、揚げたり焼いたりして一口サイズに作ります。カリッとした食感が特徴で、オススメの料理です。お祭りの時などよく食べられます。ブーズは肉や野菜が詰められた日本の餃子と似た料理です。ラム肉、牛肉、玉葱、ニンニク、香辛料を使用しています。そして飲み物アイラグは日本語で馬乳酒と言われ、特別な発酵プロセスによる独特の風味があります。モンゴルの遊牧民にとって大切な飲み物です。モンゴルで最も有名な製品は乳製品であり、田舎では通常使用されています。

〔趣味〕

私の趣味はスポーツです。卓球、バトミントン、バスケットボール、特にバレーボールをやっています。日本に来る前からバレーボールをして今はモンゴルの仲間とバレーボールやバスケットボールを楽しんでいます。また、絵を描くことが好きで、自分の想像力を表現できることが素晴らしいと思います。最近スマートフォンを使って絵を描く実験をしています。またビデオ編集とグラフィックデザインに興味があります。読書も趣味の一つで、現在日本語で書かれたかぐや姫と桃太郎を読んでいます。

〔日本に来る前に〕

日本に来る前、私の日本のイメージはロボットや新幹線のような先進技術と緑の自然、田んぼ、相撲など、技術と伝統が共存する国でした。子供の頃、ドラえもん、ドラゴンボールなどの人気アニメに魅了されました。これが日本文化に好奇心を掻き立て、もっと知りたいと思うようになりました。日本に来る前、高校の日本の文化クラブに入って、先生に日本の料理であるオムライスとコロッケとカレーライスを教わりました。またダンスや日本の音楽も教えて貰うことで日本語の基礎を学び、イベントでダンスの千本桜を踊りました。

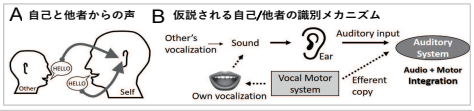
〔日本の生活〕

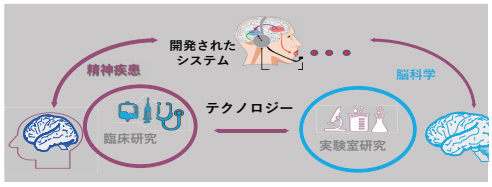
日本では大学の研究室で多くの友達や先生と出会い、そしてロータリーの皆さんに出会いました。日本に来て暫くは日本語や英語で人々とコミュニケーションをとる経験が殆ど無かったため新しい言語に慣れる努力をしました。学んだ日本語は実際の生活とかなり異なり、非常に早く話すため苦労しました。初めての経験ですが、海は非常に広く美しいものでした。ただ少し怖かったです。波が大きく、音も大きかったので泳ぐことが出来ない私は少し緊張しました。私が一番楽しみにしていたのは食事です。寿司やラーメンなどの様々な日本食を楽しむことが出来ました。寿司は初めての経験でした。初めてのラーメンは８番で餃子と一緒に食べました。その時まで餃子は肉だけで作られていると思っていましたが、実際には中には野菜しか入っていませんでした。モンゴルでは餃子は肉だけで作られているので、野菜が入っていることにとても驚きました。日本のすべての食べ物がとても美味しく、私はとても楽しんでいます。海を見たり、動物を観察したり、美味しい食事を楽しむなど楽しく素晴らしい経験がたくさんありました。

〔研究内容〕

大学では脳科学の研究をしています。脳や神経についての研究をする学問です。私の研究は人が話をする時に自分の声と人の声の聞こえ方についてです。普通のコミュニケーションでは他の人の声と自分の声を区別することが出来ます。ところが統合失調症という病気では自分の声と他の人の声を勘違いしてしまうことがあります。これが幻聴と呼ばれる現象です。私は幻聴をなくすための治療法を研究しています。

研究内容





〔ロータリーとの関わり〕

他の国の文化や人々とつながるための架け橋になりたいです。さらに私を日頃からサポートしてくれるカウンセラーの岡本さんとロータリーの皆様に心から感謝しています。ご静聴有難うございました。

（今回の会報担当：谷村修基）

◆会報委員会（長）高野実（副）北島芳信（委員）上坂英伸、久恵龍三、牧千収、片山道代、古軸裕一、山田清志、松本敏博、宮川功、木勢博文、谷村修基、川合声一